

## 第5回経営協議会記録

日 時 平成28年3月18日（金）15:00～17:29

場 所 柏原キャンパス事務局小会議室

出席者 栗林学長，

小川，塚本，黒田，竹村，橋本，浜中，窪田，越桐，入口，中西，若井，向井

陪 席 山西監事

事務陪席者 河村総務部次長，上野山人事課長，猪原財務課長，上田総務部長，大堀学術部長大野学務部次長，西岡施設課長，宮本総務企画課課長代理，福市総務係員

### 議題（1）平成28年度計画について

若井理事から資料に基づき説明がなされ，原案のとおり了承された。

#### 【主な意見】

栗林学長から，資産の運用管理について，国の規制が依然として残っているので，もっと規制を緩めて大学の裁量権を増やしてくれないと天王寺への展開がなかなか難しいという意見があった。

### 議題（2）平成26年度自己点検・評価報告書について

越桐理事から資料に基づき説明がなされ，原案のとおり了承された。

#### 【主な質疑】

自己点検・評価報告書に記載してあるものは，次の計画に反映されるということかという質問が出され，栗林学長から，その理解で問題ない旨の回答がなされた。

平成27年度の自己点検評価はどのような状況にあるのかという質問が出され，栗林学長から，間もなく開始するところである旨の回答がなされた。

実質前々年度の自己点検評価を行っているので，スピードアップすることはできないのかという質問が出され，栗林学長から，必要性は感じておりこれまでも工夫を図ってきているが，基礎から積み上げていくとどうしてもこの時期での提出になってしまう旨の回答がなされた。またあわせて栗林学長から他の多くの国立大学も同様のスケジュールで行われている現状にある旨の発言があった。

### 議題（3）第3期中期目標期間における財務に関する戦略的方針（アクションプラン Ver.2.1）について

上田総務部長から資料に基づき説明がなされ，原案のとおり了承された。

#### 【主な質疑および意見】

無償により貸し付けている敷地の有償化とはどういうことかという質問が出され，栗林学長から，例えば大学生協の土地がその対象になる一方で，本学は山の上にあり民間業者がなかなか参入しづらい土地柄でもあり，またすでに寄付も受けているので，大学生協に費用

の負担をお願いする際には一定の配慮が必要になる旨の回答がなされた。

#### 議題（４）平成 28 年度業務達成基準適用事業について

上田総務部長から資料に基づき説明がなされ、原案のとおり了承された。

##### 【主な質疑】

職員宿舎を留学生用に改修する計画に対し、今住んでいる職員はどうなるのかという質問が出され、若井理事から他の宿舎の空いている部屋に移ってもらう旨の回答がなされた。

業務達成基準の予算額はいつ確定するものなのか、また、積立金予算額の 3000 万円は自己資金かという質問が出され、若井理事から 3000 万円は自己資金であり、役員会で確定後資料にある工程表のとおり進めていく旨の回答がなされた。

#### 議題（５）平成 28 年度予算について

上田部長から資料に基づき説明がなされ、原案のとおり了承された。

##### 【主な質疑および意見】

教育研究費の目標額はどれくらいかという質問が出され、栗林学長からかつての維持していた 1 億円を目標としている旨の回答がなされた。

人件費の増加の要因は何かという質問が出され、栗林学長から人事院勧告等の影響を受けている旨の回答がなされた。

国立大学はどの程度まで付帯事業をしていいのかという質問が出され、栗林学長から技術移転に関するベンチャーキャピタルへの出資・設立は近年認められたが、まだまだ付帯事業の窓口は狭いと考えている旨の発言がなされた。

外部資金を獲得するためには、学内でまず知恵の出し合いが必要であり、そして相手先の企業の担当者が上に説明しやすい資料が必要という意見があった。

事業を展開するには、天王寺のように交通アクセスが良いということが重要であるという意見があった。

特別支援については世間の需要もかなり高く、しっかりとした教員・興味のある学生と一緒に携われれば魅力的な事業になるという意見があった。

#### 議題（６）法人運営の改善に関する意見の活用状況の公表について

栗林学長から資料に基づき説明がなされ、原案のとおり了承された。

以上